

横浜市立南戸塚中学校

平成30年度 豊かな心の育成推進プラン

1 中期学校経営方針

(1) 学校経営中期取組目標

学校経営中期取組目標
○「チーム南戸塚」として組織的な学校運営を行い、「誰もが・安心して・豊かに」生活できる学校づくりを目指します。 <ul style="list-style-type: none">・生徒、保護者、地域が参画する学校評価を実施し、根拠に基づいた改善を重ねます。・生命を大切にすることを第一に考えた、安心、安全な学校づくりを目指します。(体)・いま求められる力を理解し、参加型の授業を実践しつつ学力向上に努めます。(知)・主体的な活動を支援し、自尊感情を高めます。(徳)

(2) 「豊かな心の育成」に向けた重点取組分野・取組目標・具体的取組

重点取組分野	取組目標	具体的取組
豊かな心	○公共心や規範意識、礼儀を大切にする態度の育成、責任ある行動の実践化を図る。	<ul style="list-style-type: none">・規範意識を高めるため、日々の学校生活や各行事における規則について生徒に検討させる。・決められた規則を目に見える形にし、遵守とその大切さを意識付け、その振り返りを行わせる。
	○全教育活動を通して、人権尊重の精神の育成に努める。	<ul style="list-style-type: none">・生徒会活動として行っているあいさつ運動意識づけ、職員から積極的にあいさつを行う。・授業や学校生活全般を通して、褒める指導を行い、生徒にも仲間を褒めることを推進する。
	○豊かな感性や情操の育成に努める	<ul style="list-style-type: none">・生徒の実態に合わせた道徳教育を実践する。・道徳研修会を実施する。・遠足、自然教室、修学旅行等において、自然に接する機会を通して、自然の美しさや尊厳に気づかせる。
担当	生徒指導部	

2 児童（生徒）の実態（「豊かな心の育成」にかかる課題）

自尊感情が低く、人の気持ちを考えて行動することが苦手な生徒が多い。
少しづつ身に付きつつあるが、礼儀やあいさつといった基本的生活態度や、時と場の応じた言動や態度が身についていない生徒はまだ多い。

3 「豊かな心の育成」に関する具体的取組

指針1 「道徳科」授業の充実

- ・道徳における職員研修を行い、学校教育全体で行っている道徳教育と、道徳教育を深化・補充・統合するために行っている道徳科授業との関連をしっかりと図るために、道徳科授業の年間計画の他に、道徳教育の別葉を作成する。
- ・道徳的価値について自ら考えるきっかけとなるように「私たちの道徳」を積極的に活用する。
- ・学校教育全体で行われている道徳教育と道徳の時間との関連を重視し、行事や生徒指導において道徳の内容項目（道徳的価値）を踏まえたねらいを設定する。

指針2 生徒会活動の充実

- ・生徒会活動（あいさつ運動、募金活動、福祉委員会活動）により、生徒の自治意識・自主性の向上を目指し、職員も積極的に協力する。
- ・生徒会活動と、委員会活動や学級における係活動との関連を図る。